

# UBU TAWAN



広げよう 夢を 輝かせよう 命を (Expand our Dreams Make Life Shine)

## 学園生の心に響いた美しい音色！アウトリーチ事業実施！

11月16日（水）から3日間、「演奏家派遣アウトリーチ事業」が産山学園で実施されました。アウトリーチ事業とは、熊本県立劇場と産山村が共催で演奏家を学園に派遣し、出前授業として実施するものです。いわゆる芸術鑑賞ではなく、演奏家が音楽の先生として直接子供たちに語りかけながら、音楽の魅力を伝えることを目的としています。

今回は、コントラバス演奏 亀子 政孝さんとピアノ伴奏 園田 佳代さんをアーティストとしてお招きし、子供たちに演奏を披露していただきました。亀子さんは、大学卒業後、海外で研修を積み、現在、長崎OMURA室内合奏団員、県内の大学講師として活躍されています。

コントラバスの重厚な音色とピアノのリズミカルな音色が融合し、1～9年生までの全学園生は間近で演奏される曲に引き込まれていました。

亀子さんと園田さんは、「産山学園の子供たちは身を乗り出して演奏を聴いてくれました。また演奏しに来たいと心から思いました」と、笑顔でおっしゃられました。アーティストの皆様、熊本県立劇場の皆様、村教育委員会の皆様、貴重な機会を提供していただきありがとうございます。心に響くすてきな時間を過ごすことができました。（今村、堤）



## 主体的に学ぶ姿をめざして！

産山学園では、この11月を学力充実月間とし、学力向上につながる様々な取組を行っています。例を挙げると、

- 学習発表会に向けた取組（伝える力アップ）
  - 中間テスト（7～9年生の負けれない闘い）
  - 12月の県学力調査に向けた課題克服の取組（つまづきがあった問題に再チャレンジ）
- などがあります。

さらに、学園生の主体的に学ぶ力を伸ばすために、自学コンクールも行っています。自分で課題を決めて、自学に取り組んだ後、お互いに見合ってアドバイスを出し合う取組です。「させられる勉強」から「知りたい、できるようになりたい、解決したいから、進んで学ぶ」に、変わっていくことをめざしています！



## 不審者対応避難訓練、実施！

11月15日（火）、不審者が学園に侵入した場合の避難訓練を行いました。万一の時に、迅速かつ安全に避難できるようにするため、職員も学園生も真剣に取り組みました。今回の訓練は、阿蘇警察署より大島様、産山駐在所より久保様にご協力いただきました。安全な避難方法、職員の不審者への対応方法等をご指導いただきました。

日頃から危機意識をもち、「いかのおすし」を合い言葉に、安心・安全な学校生活を送れるよう努めてまいります。

